

2022 年度
国家公務員
海上保安官採用試験



「うみまる」と「うーみん」

- 大学卒業程度 -

受験案内
人事院・海上保安庁

海上保安官採用試験の採用者は…

海上保安大学校（呉市）において、2年間の幹部海上保安官として必要な研修を行うとともに、航海または機関の各専攻に分かれ、専門的な知識を修得します。研修終了後は、幹部海上保安官として巡視船の乗り込み、海上における犯罪の取締り、領海警備、海難救助、海上交通の安全の確保等の海上保安業務に従事します。

◇受験資格◇

1992(平成4)年4月2日以降生まれの者で、大学(短期大学を除く。以下同じ。)を卒業した者及び2023(令和5)年3月までに大学を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者

* 次のいずれかに該当する者は受験できません。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)

◇採用予定数◇

約 30 名

採用予定数は2月1日現在の見込みであり、今後変動する場合があります。変動があった場合には最新の情報を3月下旬に、別途人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAV I)に掲載する予定ですので、御確認ください。

◇試験の日程◇

受付期間	<u>申込みは、インターネットにより行ってください。</u> 3月18日(金) 9:00 ~ 4月4日(月) [受信有効] ※ インターネット環境(原則パソコン)及びプリンターが必要になります。◇受付から第1次試験日までの注意事項◇(3ページ参照)をよく読んでください。
第1次試験日	6月5日(日) 9:00(受付開始) 9:35(試験開始) ~ 16:25(試験終了)
第1次試験合格者発表日	7月6日(水) 9:00
第2次試験日	7月12日(火) ~ 7月20日(水) 第1次試験合格通知書で指定する日時(日時の変更は、原則として認められません。) なお、土・日曜日は、実施しない予定です。
最終合格者発表日	8月16日(火) 9:00

◇試験種目・試験の方法◇

試験	試験種目	解答題数 解答時間	配点比率	内 容
第1次試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	40題 2時間20分	$\frac{3}{6}$	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 出題数は40題 知能分野 27題（文章理解①、判断推理⑧、数的推理⑤、資料解釈③） 知識分野 13題（自然・人文・社会⑬（時事を含む。））
	課題論文試験	2題 3時間	$\frac{2}{6}$	文章による表現力、課題に対する理解力・判断力・思考力などについての筆記試験 出題数は2題 ・時事的な問題に関するもの 1題 ・具体的な事例課題により、海上保安官として必要な判断力・思考力を問うもの 1題
第2次試験	人物試験	/	$\frac{1}{6}$	人柄、对人的能力などについての個別面接
	身体検査		*	主として胸部疾患（胸部エックス線撮影を含む。）、血圧、尿、その他一般内科系検査
	身体測定		*	身長、体重、視力、色覚、聴力についての測定
	体力検査		*	反復横跳び、上体起こし、鉄棒両手ぶら下がりによる身体の筋持久力等についての検査

- (注) 1 ○内の数字は出題予定数です。
 2 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
 3 「配点比率」欄に、*が表示されている試験種目は、可否の判定のみを行います。
 4 身体検査の際に、既往歴及び手術歴について確認します。
 5 一般内科系検査は、呼吸器、循環器、眼、耳鼻咽喉などの検査項目について、視診・問診・聴打診を行います。
 6 合格者の決定方法の詳細については、国家公務員試験採用情報NAVIを御覧ください。

◎ 体力検査の内容
 基準に達しないものが一つでもある場合は、体力検査で不合格となります。

反復横跳び（敏しょう性）・・・100cm間隔に引かれた3本のライン上で、20秒間のうちに何回サイドステップすることができるかを検査します。男子44回以上、女子37回以上を基準とします。

上体起こし（筋持久力）・・・ひざを曲げ、あおむきに寝た姿勢から、30秒間のうちに何回上体を起こすことができるかを検査します。男子21回以上、女子13回以上を基準とします。

鉄棒両手ぶら下がり・・・水平に設置された直径約2.8cmの鉄棒を両手で握り、両足を床から離してぶら下がり、10秒以上耐えることができるかを検査します。

次のいずれかに該当する者は不合格となります。 ※申込みには、以下の基準（数値）に十分留意してください。

- | | |
|-------------------------------------|---|
| ○ 身長が男子157cm、女子150cmに満たない者 | ○ どちらか片耳でも2,000、1,000、500各ヘルツでの検査結果をもとに算出した聴力レベルデシベルが、40デシベル以上の音の失聴のある者 |
| ○ 体重が男子48kg、女子41kgに満たない者 | |
| ○ 視力（裸眼又は矯正）がどちらか一眼でも0.6に満たない者 | |
| ○ 色覚に異常のある者（職務遂行に支障のない程度の者は差し支えない。） | ○ 四肢の運動機能に異常のある者 |

◇試験地◇

第1次試験地					
札幌市	仙台市	横浜市	新潟市	名古屋市	舞鶴市
神戸市	広島市	北九州市	鹿児島市	那覇市	

第2次試験地					
小樽市	塩釜市	横浜市	新潟市	名古屋市	舞鶴市
神戸市	広島市	北九州市	鹿児島市	那覇市	

- (注) 1 第1次試験地及び第2次試験地については、それぞれ受験に便利な1都市を選んでください。
 2 試験場は、原則として上記都市内に設けますが、申込者数等の状況に応じて、上記都市周辺に設ける場合もあります。
 3 受験申込完了後における「試験地」の変更は認められません（3ページ参照）。

◇受付から第1次試験日までの注意事項◇ ◇インターネット申込みの流れ◇（4ページ）と併せて御確認ください。

1 受付期間（インターネット申込み）

3月18日（金）9:00～4月4日（月）[受信有効]

4月4日（月）までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。余裕を持って申込手を完了してください。

お使いのパソコンで申込手が可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

2 申込方法

インターネット申込専用アドレス [<https://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>]

インターネット申込専用アドレスへアクセスして、説明に従って入力してください。

申込手続は、「事前登録」と「申込み」の2段階になっています（2022年度に行われる他の国家公務員採用試験において、既に事前登録を行っており、ユーザーIDを持っている場合は事前登録は不要です。）。「事前登録」だけでは申込完了にはなりません。「事前登録完了通知メール」及び「申込受付完了通知メール」が送信されますので必ず保存してください。

「事前登録」の際に登録したメールアドレスは、「受験票発行通知メール」を受信し、受験票を作成するまで変更しないでください。

なお、ユーザーID及びパスワードの照会には応じられませんので、忘れないように必ず控えておいてください。ユーザーID及びパスワードは、パーソナルレコード（「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページの下方）にログインし、申込内容の確認、受験票、合格通知書のダウンロード及び個人の試験結果（成績）の確認を行う際にも必要になります。

ユーザーID	
パスワード	

予期せぬ機器停止や通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

3 申込みに関する注意事項

- (1) 申し込むことができる「試験地」は一つに限りです。また、申込完了後における変更は認められません。ただし、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲（転居の場合は、4月11日（月）17時まで申し出た場合に限る。）で変更が認められます。
- (2) 申込みは1回に限りです。異なるユーザーIDで同じ試験について複数の申込みをした場合、最後の申込み以外は無効とします。
- (3) 「試験地」以外の申込内容のうち、「氏名（フリガナ含む）」「生年月日」「性別」「電話番号」「住所」の訂正は第1次試験の際に受け付けます。申込内容等の訂正を目的として再度申し込むことは絶対にしないでください。
- (4) 入力の際の誤りや漏れがある場合には、補正を行うため適宜連絡をします。申込みをした日から4月12日（火）の間（土・日曜日及び祝日は除く。）は必ず連絡が取れるようにしてください。補正できなかった場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。
また、第1次試験地に対応する問合せ先（6ページ参照）と連絡が取れるように、電話番号を携帯電話等に登録しておいてください。

4 受験票の作成方法

受験票のダウンロード期間は5月20日（金）13:00～6月2日（木）17:00です（6月2日（木）17時以降はダウンロードできません。）。5月20日（金）13:00～17:00に「受験票発行通知メール」を送信する予定です。

期間中に、パーソナルレコードにユーザーID及びパスワードを入力してログインし、受験票をダウンロードしてください。ダウンロード後、A4サイズのコピー用紙（普通紙）で印刷（カラー、白黒どちらでも可）し、受験票記載の説明に従って受験票を作成してください。受験票がダウンロードできない場合は、インターネット申込みQ&A（「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページの上方）を参照してください。

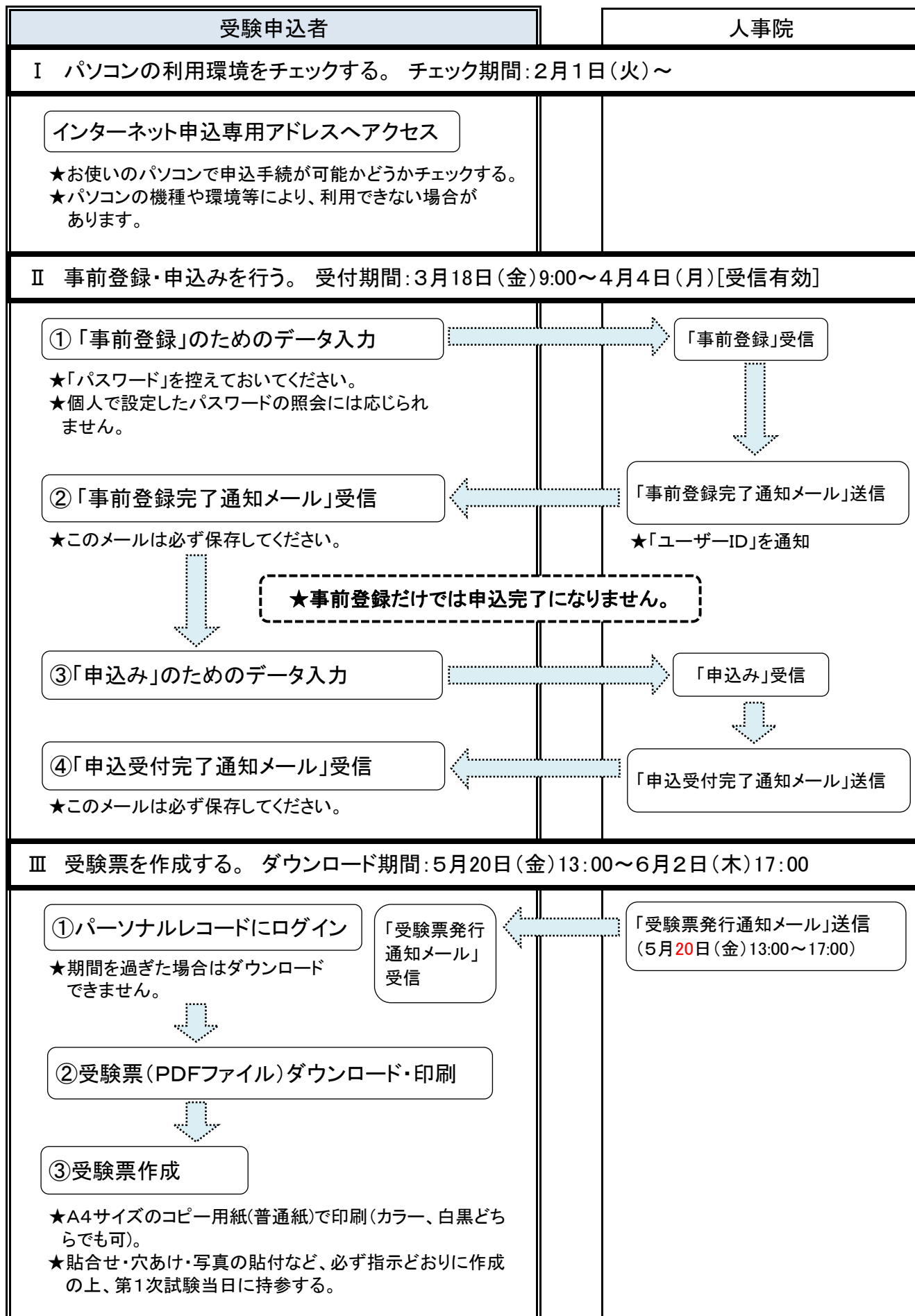
期間中に受験票をダウンロードできなかった場合は、パーソナルレコードにログインして、必要な情報を確認してください。

また、受験票の内容に関する照会は、第1次試験地に対応する問合せ先（6ページ参照）に6月3日（金）17時までに問い合わせてください。

5 第1次試験に関する注意事項

- (1) 受験票には、本人であることが明瞭に確認できる写真（6か月以内に撮影した、脱帽・上半身・正面向きの縦4cm横3cmのもの）を貼り、第1次試験当日に必ず持参してください。
- (2) 第1次試験の試験開始時刻（9時35分）に遅れた場合は、受験は認められません。受験票記載の試験場において必ず試験開始時刻までに受付（9時00分開始）を済ませ、指定された席に着席してください。
また、試験場によっては、試験場入口と受付場所が相当離れているところもありますので、時間に余裕を持って行動してください。
- (3) 試験実施中にスマートフォンなどの携帯電話、タブレット端末、スマートウォッチ、電子辞書等の電子機器類を操作した場合、操作しなくても身に付けていた場合、机の上や中に置いていた場合は、不正行為となりますので注意してください。

◇インターネット申込みの流れ◇



◇受験上の配慮について◇

身体の障害等があるため、着席位置の指定等、受験の際に何らかの措置を希望する場合は、あらかじめ申し出てください（事前の届出及び許可が必要です。）。

申込時にあらかじめその旨を第1次試験地に対応する海上保安本部等（6ページ参照）に必ず申し出るとともに、申込画面の該当項目に希望する措置の内容を入力してください。

申出の内容や程度を確認の上、対応します。場合によっては、障害の程度を証明する書類を提出していただくことがあります。

なお、内容によっては、試験の実施上、配慮できない場合もあります。

◇多肢選択式試験の正答番号の公表について◇

第1次試験の「基礎能力試験（多肢選択式）」の正答番号については、人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAV I）の「試験情報」に、6月6日（月）11時から6月13日（月）17時まで掲載します。

掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなる場合がありますので、時間をおいてアクセスしてください。

なお、電話による正答番号の照会に対する回答は行っておりませんが、インターネットで見ることができないなど「正答番号の公表」に関する問合せ先は、人事院人材局試験専門官室（03-3581-5311 内線2391）です。

◇合格者の発表◇

合格者の受験番号は、以下のインターネット合格者発表専用アドレスで確認することができます。

なお、掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなるおそれがあるため、以下のアドレスをブックマーク等に登録し、直接アクセスすることを推奨します。

インターネットによる合格者発表に関する問合せ先は、人事院人材局試験課（03-3581-5311 内線2331）です。

[\[https://www.jinji-shiken.go.jp/goukaku.html\]](https://www.jinji-shiken.go.jp/goukaku.html)

第1次試験合格者発表・・・7月6日（水）9時

最終合格者発表・・・8月16日（火）9時

合格者発表に関する照会は、第1次試験地に対応する問合せ先（6ページ参照）に問い合わせてください。

「第1次試験合格通知書」及び「最終合格通知書」は、パーソナルレコードにログインし、ダウンロードしてください。「第1次試験合格通知書」において第2次試験の日時・試験場を指定していますので、ダウンロードできない場合は、7月8日（金）までに日時・試験場を第1次試験地に対応する問合せ先（6ページ参照）に至急問い合わせてください。

なお、「第1次試験合格通知書」で指定する第2次試験の日時の変更は、原則として認められません。

人事院及び海上保安庁では、有料で試験の合否の連絡を請け負うことは一切行っていません。

◇個人の試験結果（成績）について◇

個人の試験結果（成績）については、国家公務員試験採用情報NAV Iで確認できます。

掲載期間中にパーソナルレコードにログインし、試験結果をダウンロードしてください。

掲載期間は、国家公務員試験採用情報NAV Iで御確認ください。

◇採用・給与◇

1 採用方法及び採用時期

最終合格者は、採用候補者名簿（1年間有効）に得点順に記載されます。海上保安官採用試験の最終合格者は、この名簿に記載された者の中から本人の成績等を考慮の上、逐次採用のため意向調査を行い最終的に採用者を決定します（最終合格者は、辞退者数を考慮して決定されます。）。

なお、採用は2023（令和5）年4月以降となります。

採用後は海上保安官に任命され、海上保安大学校において海上保安官として必要な素養を身に付ける研修を2年間受けます。

これらの手続きについては、合格通知書が到着した後に海上保安大学校から説明書が送付されますので、それを参照してください。

2 給与

採用当初の額は、182,200円です。

（注）1 この額は、「一般職の職員の給与に関する法律」の規定によるもので、行政職俸給表（一）1級25号俸が適用された2022（令和4）年4月1日の給与の例です。

2 上記のほか次のような諸手当が支給されます。

扶養手当…扶養親族のある者に支給。子月額10,000円等

期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）…1年間に俸給等の約4.30月分（2021（令和3）年人事院勧告実施後）

◇問合せ先◇

問合せの内容により、人事院人材局試験課、下表の海上保安本部等又は人事院各地方事務局・沖縄事務所に御連絡ください（9:00～17:00（土・日曜日及び祝日等の休日は除く。））。

1 インターネット申込み、受験票及び合格通知書のダウンロード方法に関する問合せ

人事院人材局試験課 電話 (03)3581-5311（内線2331） FAX (03)3581-2795

なお、インターネット申込用のホームページ（3ページ参照）には、Q&Aがありますので、そちらも参照してください。

2 その他試験に関する問合せ

- (1) 転居による試験地の変更
- (2) 身体の障害等による措置の申出
- (3) 受験票の内容
- (4) 合格者発表
- (5) 合格通知書の内容

第1次試験地	問合せ先	電話番号
札幌市	第一管区海上保安本部	(0134)27-0118
仙台市	第二管区海上保安本部	(022)363-0111
横浜市	第三管区海上保安本部	(045)211-1118
新潟市	第九管区海上保安本部	(025)285-0118
名古屋市	第四管区海上保安本部	(052)661-1611
舞鶴市	第八管区海上保安本部	(0773)76-4100

第1次試験地	問合せ先	電話番号
神戸市	第五管区海上保安本部	(078)391-6556
広島市	第六管区海上保安本部	(082)251-5111
北九州市	第七管区海上保安本部	(093)321-2931
鹿児島市	第十管区海上保安本部	(099)250-9801
那覇市	第十一管区海上保安本部	(098)867-0118

海上保安庁ホームページに海上保安庁の業務内容などの情報を掲載しています。

○ 海上保安庁ホームページ [<https://www.kaiho.mlit.go.jp/>]

3 合格者発表に関する問合せ

問合せ先	電話番号
人事院北海道事務局	(011)241-1248
人事院東北事務局	(022)221-2022
人事院関東事務局	(048)740-2006～8
人事院中部事務局	(052)961-6838
人事院近畿事務局	(06)4796-2191
人事院中国事務局	(082)228-1183

問合せ先	電話番号
人事院四国事務局	(087)880-7442
人事院九州事務局	(092)431-7733
人事院沖縄事務所	(098)834-8400
海上保安大学校	(0823)21-4961
海上保安学校	(0773)62-3520

◇個人情報の管理について◇

入力された個人情報については、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律に従い、人事院及び海上保安庁において適正に管理します。

なお、学歴等の事項は、試験結果の分析、今後の効率的な募集活動等に資するために用いるものであり、試験の結果に影響を与えるものではありません。

◇2021年度の実施結果◇

国家公務員試験採用情報NAV Iを参照してください。

◇新型コロナウイルス感染症などへの対応について◇

人事院ホームページ「採用試験の重要情報」又は「国家公務員試験採用情報NAV I」の各試験のお知らせ欄に掲載しますので、必ず御確認ください（情報は随時更新されます。）。